

モンゴル経済トピック（2010年3月）

今月の主なトピック

- 政府による対中小企業融資支援事業の予算は308億トグログ（経済）
- 貿易収支の黒字額は前年同期比で40%減少（経済）
- ADBがモンゴルに対し5,600万米ドルを融資（経済協力）

詳細は各項目を参照

1. 経済

- 9日、政府による中小企業支援の一環として実施される対中小企業融資支援事業の費用（308億トグログ）が今年度予算に計上されたことを受け、同融資事業の協力契約に食糧・農牧業・軽工業省と事業パートナーである市中銀行の各代表が署名した。昨年、モンゴル政府は、同事業の一環として計300億トグログを中小企業に対し融資した。（MM10）
- 10日、国家統計委員会は2010年2月の経済社会統計指標を発表した。消費者物価指数は前月比3%、前年同期比8.3%上昇。財政赤字は514億トグログ。貿易収支は1,590万米ドルの黒字となったが、黒字額は前年同期比で40%減少した。（ZM11）

2. 経済協力

- 5日、米国国際開発庁(USAID)と行政監察庁の代表が、モンゴルの行政監察の実効性向上及び透明性の確保などに向けた支援に関わる覚書に署名した。（HT6）
- 18日、バヤルツォグト大蔵大臣とサイド世銀常駐代表との間で、家畜登録保健計画の継続実施を目的とした1万米ドルの追加融資に関する署名式が行われた。（NT19）
- 18日、モンゴル国有財産委員会とドイツ技術協力公社との間において、「投資政策戦略に関する提言」協力の覚書の署名が行われた。（NT19）
- ADBはモンゴルの貿易支援を目的にモンゴルの市中銀行4行に対し5,600万米ドルの融資を供与した。24日、同融資に係る関連文書の署名式がADB駐モンゴル常駐代表と「ハーン」銀行、「ゴロムト」銀行、「開発貿易」銀行、「ハス」銀行幹部との間で執り行われた。（MP25）
- 26日、世銀幹部会がモンゴルにおいて実施中のエネルギー・プロジェクトの貸付額を1,200万米ドル増加させることを決定した。2001年から実施されている同プロジェクトは、ウランパートル市及び9つの県において、エネルギー損失の削減によるエネルギー分野の経済効率改善を目的としている。（TR29）

- 30日、国家大会議安全保障・外交政策常任委員会において、モンゴル国政府とドイツ政府間の「住宅ローン開発プロジェクト」のローン及び融資の承認に関する法案の審議の是非について協議し、同法案を審議することが妥当であるとした。なお、同プロジェクトでは、ドイツ復興金融公庫（KfW）からモンゴルに対し569万2,577ユーロの融資が行われたが、その内、480万ユーロは借款で、89万2,577ユーロは無償援助である。（AE31）

3. 金融

- 国家統計委員会は2010年2月の社会経済指標を発表した中で、国内金融機関の保有する不良債権について、総額4,425億トグログに達し、債権総額の16.5%を占めているとした。（MM8）

4. 貿易等

（特記事項なし。）

5. インフラ

（特記事項なし。）

6. エネルギー

（特記事項なし。）

7. 教育

（特記事項なし。）

8. 農牧業

（特記事項なし。）

9. 保健医療

- 1日、モンゴル赤十字社が日本赤十字社の支援を受けて、2007年から3年間実施してきた「地方における相談・検査ボランティアサービス計画」の終了に伴い、同計画の一環としてドルノド県他4県の医療機関に設置された相談・検査センターの各地域の医療機関への引渡し式が行われた。（TR2）

10. 環境

(特記事項なし。)

11. 情報通信

(特記事項なし。)

※括弧の中の記号は新聞名と日付を表す。

(US ウドゥリーン・ソニン紙、ZM ゾーニー・メデー紙、UN ウヌードウル紙、MM モンゴリン・メデー紙、
TR ウネン紙、AE アルディン・エルフ紙、SH ウンデスニー・ショージダン紙、NT ニーゲミーン・トリ紙、
MP ウグルーニー・ソニン、MT モンツァメ通信)

(了)